

研究課題名	BCLCステージBの予後因子・肝予備能悪化因子についての後向き多施設共同コホート研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院 消化器科 他 研究協力病院 (全国の赤十字病院 54病院のうち参加承認が得られた施設)
研究責任者	所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之
研究期間	平成29年1月 ～ 平成29年12月
研究の意義・目的	近年肝細胞癌の腫瘍条件の多様性から、肝動脈塞栓化学療法（TACE）が最も有用である患者集団と、他治療がより有用な患者集団が存在し、それらを亜分類する試みがなされている。しかし、それらの有用性はいまだ不明であり、全国赤十字病院の多施設のデータを解析することで、TACEを受けた方の中でどのような人に最もTACEが有用であるかを明らかにすることを目的とした。
研究の方法 (対象期間含む)	2012年1月～2016年12月の間に初回肝動脈塞栓化学療法を受けた方を全国赤十字病院から登録し、腫瘍の状態や各種採血データに基づくその後の予後・肝予備能についての解析を行う。
個人情報の取扱い	個人情報保護法の趣旨に沿って個人情報を取り扱う。個人情報を記載した資料（書類）は、管理責任者（調査実施責任者および担当者）の適切な管理の下、第三者からの不正アクセス、第三者への漏えい防止および紛失等その他の安全管理を厳重に行う。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之（実務担当者 安井 豊） TEL：0422-32-3111（代表）6813（事務局内線） FAX：0422-32-3525